

選定結果報告書

会津若松市都市公園及び市民スポーツ施設
指定管理者候補者選定委員会

令和3年10月

1 施設名及び所在地

施設名	所在地
鶴ヶ城公園 (史跡区域を除いた区域及び 史跡区域内の運動施設等)	会津若松市追手町、城東町地内
会津総合運動公園	会津若松市門田町大字御山字村上 164 番地
背灸山公園	会津若松市湊町大字赤井、大字共和地内
門田緑地	会津若松市門田町工業団地地内
大川緑地	会津若松市門田町大字一ノ堰地内
大川南四合緑地	会津若松市神指町大字南四合地内
蟹川緑地	会津若松市北会津町蟹川字上川崎地内
市民ふれあいスポーツ広場	会津若松市一箕町大字八幡字八幡 2 番地の 1
小松原多目的運動場	会津若松市北会津町小松字館ノ内 717 番地
河東総合体育館	会津若松市河東町浅山字石堀山 40 番地の 1
河東野球場	会津若松市河東町東長原字東高野 86 番地
河東テニスコート	会津若松市河東町東長原字東高野 86 番地
河東弓道場	会津若松市河東町浅山字石堀山 40 番地の 1

2 指定管理者候補者

団体名 一般財団法人会津若松市公園緑地協会
代表者氏名 理事長 大橋 哲男
主たる事務所の所在地 会津若松市門田町大字御山字村上 164 番地

3 指定期間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで (4 年間)

4 会津若松市都市公園及び市民スポーツ施設指定管理者候補者選定委員会 (以下「委員会」という。) の開催状況

第 1 回 令和 3 年 7 月 9 日 (金)
(栄町第一庁舎 2 階 北側会議室)
・ 委員長、職務代理者の選任
・ 指定管理者制度説明
・ 応募要項、仕様書の協議
・ 審査基準の協議

第 2 回 令和 3 年 9 月 30 日 (木)
(生涯学習総合センター 研修室 1)
・ 候補者の申請状況
・ 候補者の申請資格の確認
・ 申請書類の確認
・ 審査方法の確認

第 3 回 令和 3 年 10 月 14 日 (木)
(生涯学習総合センター 研修室 1)
・ 申請者からのプレゼンテーション及びヒアリング
・ 審査及び採点
・ 指定管理者候補者の選定

5 選定の進め方

審査基準及び配点を予め決定の上、申請者の資格要件について、申請書類等を審査し、適合していることを事務局において確認することとした。
さらに、提出された事業計画書と申請者からのプレゼンテーション・ヒアリングの内容から「審査基準」により審査を行い、指定管理者候補者を決定することとした。

6 申請者

令和3年7月16日から令和3年9月17日までを募集期間とし、公募した結果、次の1団体から申請があった。

- (1) 会津若松市門田町大字御山字村上164番地
一般財団法人会津若松市公園緑地協会
理事長 大橋 哲男

7 審査結果

各審査員の審査点の集計結果は別紙のとおりであり、5つの審査基準ごとの各審査員の審査点の合計が最低水準点を上回っていた。
なお、各委員による審査点の合計は1,108点であった。
これを踏まえ、委員会において、一般財団法人会津若松市公園緑地協会を「指定管理者候補者」として選定した。

8 審査の講評

- 管理しなければいけない施設数が多いため、新規参入が難しくなっている。現状のように施設をまとめて委託した方が全体の管理経費が安くなるのは分かるが、経費が高額になったとしても、施設の更なる向上を図るために、施設を分けて2者ないしは3者で分割して委託する方法も市で検討してもらえればと思う。
- 応募が1者だけだったので比較ができなかったが、指定管理者として適正かどうかという観点で採点を行った。これまでの実績があるので安心して施設の管理を任せられると感じた。新規事業や、PDCAサイクルによる事業検証をしながら、今後4年間をかけてコロナ禍前の利用水準に戻ることを期待している。
- コロナ禍で大会がほとんど行われないうちの中、利益を上げることは困難であったと改めて感じた。早く施設の利用が回復し、事業を活性化してほしい。また、新規事業も計画されているため、これから頑張っていたきたい。
- 応募が1者だけだったのは残念だったが、この委託を受けるには相当な力が必要だと感じた。武徳殿や弓道場等の老朽化が進む施設や、数多くの施設を管理していくために、これまでのノウハウを生かした詳細な管理運営計画が立てられていることは大変素晴らしいと感じた。また、LED改修や、ドローンを活用した施設点検、熱中症対策のミストファンの導入等、時代に即した対応がなされていることを評価した。スポーツ・レクリエーションの推進事業をさらに充実させることで、施設の利用促進、スポーツの推進に繋がるものと期待している。
- これまでの実績があり、安定して施設運営にあたっていただけると評価した。公園緑地協会の設立目的に緑化の推進とあるように、適切な緑の保全、高度な水準での維持管理を期待している。
- 応募が1者のみの場合、比較した採点ができないため難しいと感じた。コロナ禍により厳しい経営状況の中で、自主事業をはじめとした様々な工夫により、施設をより良いものにしていく努力がなされていた。今後も指定管理者として頑張っていたきたい。今後の課題として、老朽化した施設をどのように利活用していくのか、市が検討していく必要があると考える。
- これまでの実績があるからこそ気が付く経費削減の取り組みが随所に見られた。職員の方も、これまでの経験や様々な資格を持って業務されており、しっかり取り組まれていると感じた。また、利便性の向上としてフリーWiFiの設置やお休み処の運営など、新規事業にも取り組んでおり評価できる。全体の収支の中で出た利益を工夫して活用することで、より良い施設となるよう頑張っていたきたい。

9 会津若松市都市公園及び市民スポーツ施設指定管理者候補者選定委員会委員名 (敬称略)

No.	区 分	所 属	役職等	氏 名
1	一般団体代表	会津青年会議所	副理事長	林 陵平
2	学識経験者	会津大学短期大学部	准教授	大橋 良生
3	利用団体代表者	会津若松市体育協会	副会長	高畑 京子
4	利用団体代表者	会津体育協会	評議員	矢澤 良伸
5	学校関係者	福島県高等学校長協会 会津支部	支部長	鈴木 義祐
6	民間団体	福島県造園建設業協会 会津支部	支部長	津瀧 一実
7	会津若松市	建設部	副部長	佐藤 哲也
8	会津若松市	教育委員会	副部長	山口 勝彦